



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 東芝プラントシステム株式会社
コード番号 1983 URL <http://www.toshiba-tpsc.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 松川 良
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務 経理部長 (氏名) 田中 美勝
四半期報告書提出予定日 平成26年11月6日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

TEL 045-500-7012

平成26年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	94,341	30.2	6,549	41.6	7,020	46.2	4,323	47.2
26年3月期第2四半期	72,438	△1.7	4,627	△31.8	4,803	△30.6	2,937	△24.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,820百万円 (63.3%) 26年3月期第2四半期 2,951百万円 (△22.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	44.38	—
26年3月期第2四半期	30.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年3月期第2四半期	222,038		110,930		49.8
26年3月期	221,135		104,664		47.2

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 110,620百万円 26年3月期 104,399百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	15.2	17,500	7.5	18,000	7.5	11,000	11.9	112.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(平成26年10月31日)公表いたしました「第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	97,656,888 株	26年3月期	97,656,888 株
27年3月期2Q	241,949 株	26年3月期	241,358 株
27年3月期2Q	97,415,259 株	26年3月期2Q	97,421,878 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	… 2 ページ
(2) 財政状態に関する説明	… 2 ページ
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	… 2 ページ
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	… 3 ページ
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	… 3 ページ
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	… 3 ページ
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	… 4 ページ
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	… 5 ページ
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	… 6 ページ
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	… 7 ページ
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	… 8 ページ
(継続企業の前提に関する注記)	… 8 ページ
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	… 8 ページ
(セグメント情報等)	… 8 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱い動きが見られるものの、安定した企業収益に加え、設備投資も増加傾向にあり、更には、雇用や所得環境も改善するなど、景気は緩やかな回復基調にありました。

このような状況のもと、当社グループは、「利益ある持続的成長を続けるエクセレントカンパニーの実現」に向け、14中期経営計画において「①利益ある持続的成長の実現」、「②BCM(※)経営によるイノベーションの追求」、「③CSR経営の遂行」を基本戦略として諸施策を積極的に推進しました。

この結果、当社グループの業績は、受注高は1,616億8千2百万円、売上高は943億4千1百万円となりました。また、利益面につきましては、営業利益は65億4千9百万円、経常利益は70億2千万円、四半期純利益は43億2千3百万円となりました。

※東芝経営管理手法であるBCM(Balanced CTQ Management)は、企業の経営ビジョンを実現するための方法論です。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<発電システム部門>

受注高及び売上高ともに、海外の火力発電設備等が増加しました。

<社会・産業システム部門>

受注高は、太陽光発電設備等が減少しました。売上高は、太陽光発電設備及び国内の一般産業関係等が増加しました。

セグメント別の受注高及び売上高等

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年 同期比	売上高 (百万円)	前年 同期比	経常利益 (百万円)	前年 同期比
発電システム部門	110,907	74.2%	46,051	23.8%	3,338	2.1%
社会・産業システム部門	50,774	△15.3%	48,290	37.0%	3,682	139.9%
合計	161,682	30.8%	94,341	30.2%	7,020	46.2%

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末から9億3百万円増加し、2,220億3千8百万円となりました。これは主に、現金預金及び株式会社東芝へのグループ預け金の減少67億4千9百万円、投資その他の資産のその他の減少11億7千7百万円があるものの、未成工事支出金の増加77億1千1百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加15億9千5百万円によるものであります。

一方、当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末から53億6千2百万円減少し、1,111億8百万円となりました。これは主に、支払手形・工事未払金等の増加7億6千6百万円があるものの、退職給付に係る負債の減少34億1千7百万円、未払法人税等の減少32億7千3百万円によるものであります。

また、当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末から62億6千5百万円増加し、1,109億3千万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月25日に公表いたしました連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、平成26年10月31日に公表しております「第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第 26 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 25 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第 35 項本文及び退職給付適用指針第 67 項本文に掲げられた定めについて第 1 四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第 37 項に定める経過的な取扱いに従って、当第 2 四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が 33 億 9 千 1 百万円減少し、利益剰余金が 21 億 7 千 9 百万円増加しております。また、当第 2 四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ 1 億 5 千 3 百万円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,514	6,511
グループ預け金	72,928	64,181
受取手形・完成工事未収入金等	99,368	100,963
未成工事支出金	14,256	21,968
その他	9,481	8,630
貸倒引当金	△133	△100
流動資産合計	200,415	202,155
固定資産		
有形固定資産	6,391	6,724
無形固定資産	318	328
投資その他の資産		
その他	14,130	12,952
貸倒引当金	△121	△121
投資その他の資産合計	14,008	12,830
固定資産合計	20,719	19,883
資産合計	221,135	222,038
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	46,086	46,852
未払法人税等	6,210	2,937
未成工事受入金	17,954	18,374
役員賞与引当金	52	29
完成工事補償引当金	570	569
その他	10,040	10,206
流動負債合計	80,914	78,969
固定負債		
役員退職慰労引当金	22	18
退職給付に係る負債	35,257	31,840
その他	275	279
固定負債合計	35,556	32,138
負債合計	116,470	111,108
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,876	11,876
資本剰余金	20,910	20,910
利益剰余金	75,156	80,929
自己株式	△161	△162
株主資本合計	107,781	113,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	158	137
繰延ヘッジ損益	137	27
為替換算調整勘定	70	289
退職給付に係る調整累計額	△3,749	△3,386
その他の包括利益累計額合計	△3,382	△2,932
少数株主持分	265	309
純資産合計	104,664	110,930
負債純資産合計	221,135	222,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	72,438	94,341
売上原価	62,521	81,985
売上総利益	9,916	12,356
販売費及び一般管理費	5,289	5,806
営業利益	4,627	6,549
営業外収益		
受取利息	85	123
受取配当金	18	24
持分法による投資利益	1	6
為替差益	—	139
保険配当金	71	105
その他	130	84
営業外収益合計	308	482
営業外費用		
為替差損	108	—
その他	23	11
営業外費用合計	131	11
経常利益	4,803	7,020
税金等調整前四半期純利益	4,803	7,020
法人税、住民税及び事業税	1,070	2,485
法人税等調整額	729	185
法人税等合計	1,799	2,671
少数株主損益調整前四半期純利益	3,003	4,349
少数株主利益	66	26
四半期純利益	2,937	4,323

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,003	4,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	235	△20
繰延ヘッジ損益	△111	△110
為替換算調整勘定	△175	238
退職給付に係る調整額	—	362
その他の包括利益合計	△52	470
四半期包括利益	2,951	4,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,894	4,773
少数株主に係る四半期包括利益	56	46

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,803	7,020
減価償却費	266	241
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△319	△35
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	203	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△15	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	536
受取利息及び受取配当金	△104	△147
有形固定資産売却損益 (△は益)	1	0
売上債権の増減額 (△は増加)	21,590	△1,221
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	△1,430	△7,659
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,464	580
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	3,226	151
その他	△3,349	386
小計	16,408	△151
利息及び配当金の受取額	118	158
法人税等の支払額	△3,913	△5,709
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,614	△5,702
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△162	△53
定期預金の払戻による収入	120	51
グループ預け金の預入による支出	△19,270	△19,856
グループ預け金の払戻による収入	11,090	28,955
短期貸付けによる支出	△0	—
短期貸付金の回収による収入	1	1
有形固定資産の取得による支出	△183	△568
有形固定資産の売却による収入	13	25
無形固定資産の取得による支出	△110	△18
長期保証金の支払による支出	△11	△22
長期保証金の返還による収入	10	17
その他	△3	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,504	8,516
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△730	△730
その他	△13	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△744	△746
現金及び現金同等物に係る換算差額	△87	257
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,278	2,324
現金及び現金同等物の期首残高	49,105	50,369
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,384	52,693

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	37,191	35,247	72,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	24	27
計	37,194	35,271	72,465
セグメント利益	3,268	1,535	4,803

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,803
四半期連結損益計算書の経常利益	4,803

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	発電システム部門	社会・産業システム部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	46,051	48,290	94,341
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12	11	24
計	46,063	48,302	94,365
セグメント利益	3,338	3,682	7,020

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,020
四半期連結損益計算書の経常利益	7,020